

◆ 2016年 第29週(7/18~7/24)の感染症発生動向(届出数)

■全数把握感染症の発生状況

- 1類感染症 なし
- 2類感染症 なし
- 3類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 (高松 1件)
- 4類感染症 日本紅斑熱 (高松 1件)
- 5類感染症 梅毒 (高松 1件)、水痘(入院例) (高松 1件)
- 修正 第6週 2類感染症 3→2(高松 結核 2→1)
- 第28週 2類感染症 4→5(西讃 結核 0→1)
- 4類感染症 2→3(小豆 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 0→1)

蚊に刺されないように
気をつけましょう!!

屋外では長袖・長ズボンを着用するなど、
肌の露出をできるだけ避けましょう



蚊注意
CAUTION MOSQUITO

■定点把握感染症の発生状況 ☆ 比較は定点あたりの人数による

- 感染性胃腸炎(ウイルス、細菌)に気をつけましょう。
調理や食事の前、トイレの後には石けんと流水でこまめな手洗いをこころがけましょう。
- ヘルパンギーナ、手足口病や咽頭結膜熱等、夏の感染症に気をつけましょう。
手洗いやうがい、十分な水分と栄養の補給を心がけましょう。また、タオルの共有は避けましょう。
咳やくしゃみのある時は、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、周りから顔を背け1~2m離れましょう。

2016年第29週の感染症発生動向調査による報告患者総数は332人で、前週(423人)の78.5%となった。

1. 感染性胃腸炎(ウイルス)の報告は、県全体(4.0→3.8)で減少している。小豆地区(20.0→6.0)では警報レベル(20.0)を下回った。
2. ヘルパンギーナの報告は、県全体(3.2→1.9)で減少している。
3. 流行性耳下腺炎の報告は、県全体(1.8→1.5)で減少しているが、高松地区(0.6→1.7)と小豆地区(0.0→1.0)では増加している。
4. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告は、県全体(1.5→1.4)で横ばいで推移している。
5. 感染性胃腸炎(細菌)の報告は、(0.7→0.7)で横ばいで推移している。

◆ 今週の上位疾患(小児科定点からの法定届出疾病)

疾患名	今週	前週	前週比	過去5週の平均	過去10年の平均	全県	高松市	小豆	東讃	中讃	西讃
① 感染性胃腸炎(ウイルス)	3.8人	4.0人	93.8%	4.5人	3.3人	○↘	○↘	○↘	○↗	○↗	○↘
② ヘルパンギーナ	1.9人	3.2人	58.4%	4.0人	3.5人	○↘	○↘	・↘	△↗	○↘	△↘
③ 流行性耳下腺炎	1.5人	1.8人	85.7%	1.0人	0.6人	○↘	○↗	○↗	・・	○↘	○↘
④ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.4人	1.5人	90.7%	1.8人	0.7人	○→	△↗	○↗	・・	○→	○↘
⑤ 感染性胃腸炎(細菌)	0.7人	0.7人	95.0%	0.7人	0.4人	△→	○→	・・	・↘	△→	△↘

記号の説明 今週の流行状況: ◎流行(警報レベルに達している) ○やや流行 △散发 ・患者発生報告無し
前週との比較: ↑急増 ↗増加傾向 ↘減少傾向 ↓急減 →横ばい ・報告無し

◆ 病原微生物検出情報

細菌	検体	検体採取日	地区	臨床診断名	検出方法	検出数	備考
なし							

ウイルス	検体	検体採取日	地区	臨床診断名	検出方法	検出数	備考
B19 virus	血液	2016/7/13	中讃	伝染性紅斑	遺伝子検査	1	

◆ 気象週報 第29週の平均気温:28.0℃ (過去の30年の平均気温 27.6℃)
平均湿度:65.9%

地区別報告状況

疾病名	今週		前週		2週前		3週前		過去5週		過去10年		保健所別報告数内訳											
	人数 / 定点		人数 / 定点		人数 / 定点		人数 / 定点		人数 / 定点		人数 / 定点		高松市		小豆		東讃		中讃		西讃			
	人数	定点	人数	定点	人数	定点	人数	定点	人数	定点	人数	定点	人数	定点	人数	定点	人数	定点	人数	定点	人数	定点	人数	定点
小児科定点																								
RSウイルス感染症	1	0.0	0.2	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1	1	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
咽頭結膜熱	11	0.4	0.6	0.9	0.6	0.9	0.6	0.5	5	0.5	2	2.0	0	0.0	1	0.1	3	0.8						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	39	1.4	1.5	1.7	1.9	1.8	0.7	7	7	0.7	2	2.0	0	0.0	20	2.2	10	2.5						
感染性胃腸炎	125	4.5	4.8	4.5	5.1	5.1	3.7	40	4.0	6	6.0	15	3.8	46	5.1	18	4.5							
○ ウイルス性	106	3.8	4.0	4.5	4.5	3.3	30	3.0	6	6.0	15	3.8	40	4.4	15	3.8								
○ 細菌性	19	0.7	0.7	0.5	0.6	0.7	0.4	10	1.0	0	0.0	0	0.0	6	0.7	3	0.8							
水痘	7	0.3	0.1	0.2	0.0	0.2	0.7	2	0.2	1	1.0	0	0.0	3	0.3	1	0.3							
手足口病	9	0.3	0.7	0.8	0.8	0.8	3.3	2	0.2	0	0.0	0	0.0	7	0.8	0	0.0							
伝染性紅斑	9	0.3	0.1	0.4	0.3	0.4	0.2	1	0.1	0	0.0	0	0.0	8	0.9	0	0.0							
突発性発しん	9	0.3	0.9	0.5	0.6	0.6	0.8	5	0.5	0	0.0	0	0.0	3	0.3	1	0.3							
百日咳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0							
ヘルパンギーナ	52	1.9	3.2	3.8	4.8	4.0	3.5	10	1.0	0	0.0	3	0.8	36	4.0	3	0.8							
流行性耳下腺炎	42	1.5	1.8	0.8	1.0	1.0	0.6	17	1.7	1	1.0	0	0.0	20	2.2	4	1.0							
細菌性髄膜炎 (Hib、髄膜炎菌、肺炎球菌原因を除く)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0							
無菌性髄膜炎	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0							
マイコプラズマ肺炎	21	0.8	0.8	0.6	0.5	0.6	0.3	13	1.3	0	0.0	1	0.3	7	0.8	0	0.0							
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0							
眼科定点																								
急性出血性結膜炎	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
流行性角結膜炎	2	0.4	0.8	1.0	0.8	0.6	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	2.0			
インフルエンザ定点																								
インフルエンザ	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
基幹定点																								
細菌性髄膜炎 (Hib、髄膜炎菌、肺炎球菌原因を除く)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
無菌性髄膜炎	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
マイコプラズマ肺炎	5	1.0	1.8	2.0	1.0	1.2	0.1	0	0.0	0	0.0	1	1.0	4	4.0	0	0.0							
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
合計	332							103		12		20	155		42									

※ 地区別定点数の内訳

高松市	小児科 10	インフルエンザ 15	眼科 2	基幹 1
小豆	小児科 1	インフルエンザ 2	眼科 0	基幹 1
東讃	小児科 4	インフルエンザ 8	眼科 1	基幹 1
中讃	小児科 9	インフルエンザ 15	眼科 1	基幹 1
西讃	小児科 4	インフルエンザ 7	眼科 1	基幹 1

各地区の流行状況

流行警報地区
流行注意地区

小豆地区の小児科定点が第10週より2定点→1定点に変更されました。
インフルエンザ定点が第10週より3定点→2定点に変更されました。

年齢別報告状況(人数)

小児科定点	-5か月	-11か月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-	合計
RSウイルス感染症	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
咽頭結膜熱	0	1	4	2	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	11
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0	0	1	3	6	3	3	2	2	2	3	8	1	5	39
感染性胃腸炎	5	12	15	15	14	11	10	6	4	7	7	11	1	7	125
○ ウイルス性	5	12	15	13	12	8	7	6	3	5	5	8	1	6	106
○ 細菌性	0	0	0	2	2	3	3	0	1	2	2	3	0	1	19
水痘	0	0	2	0	0	1	1	0	1	1	0	1	0	0	7
手足口病	0	0	3	1	2	1	1	0	0	1	0	0	0	0	9
伝染性紅斑	0	0	0	0	2	0	0	1	2	0	0	4	0	0	9
突発性発しん	0	5	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	1	8	20	10	3	2	4	1	0	0	0	3	0	0	52
流行性耳下腺炎	0	0	0	4	5	9	6	5	5	3	2	3	0	0	42
細菌性髄膜炎 (Hib、髄膜炎菌、肺炎球菌原因を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	1	2	2	1	1	2	1	3	1	7	0	0	21
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼科定点															
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
インフルエンザ定点															
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基幹定点															
細菌性髄膜炎 (Hib、髄膜炎菌、肺炎球菌原因を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	1	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	5
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	6	26	51	38	35	29	27	17	17	18	14	38	2	12	332